

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で成績・個人情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の成績等に影響することはありません。

東海大学医学部医学科学生の医師国家試験の合否予測と影響要因に関する研究

1. 研究の対象

2018年4月1日 から 2024年3月31日 までの間に、本学の医学部医学科を卒業した学生

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2026年3月31日 まで
25.3.18

3. 研究目的・方法

目的 本学医学部医学科学生の医師国家試験合否の予測とその影響要因について解明することを目的とした探索的研究を実施します。2018年度以降の本学医学部医学科卒業生で、研究者が医学部医学科入学時および在籍中の情報をもとにデータを選び、医師国家試験の合否に関与する因子を探索し、各学年でどのような教育的アプローチを実践すると医師国家試験の合格につながるかに結びつく研究です。

方法 この研究に使用する情報として、すでに保存されている情報を使用させていただきます。入学時年齢、性別、出身校、入学前保護者居住地、在籍時成績、pre-CC OSCE、CBT-IRT、総合試験成績、post-CC OSCE、医師国家試験の合否を利用いたしますが、あなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。成績評価には影響いたし

ません。研究参加の中止を希望された場合は、当該参加者のデータを破棄することを原則とします。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 情報：入学時年齢、性別、入学前出身校(高校、大学、本学付属、国内外)、
入学前保護者居住地(都道府県、国内外)、
入学時履修済みの理科科目(生物、化学、物理)、
医学部入学後の学内成績(GPA: grade point average およびカラーコード)、
4 年次 CBT-IRT(Computer-based test with item response theory)、
pre-CC OSCE(Clinical clerkship objective structured clinical examination 臨床実習前
客観的臨床能力試験)、post-CC OSCE(臨床実習後客観的臨床能力試験)、
5 年次総合試験成績、6 年次総合試験成績、医師国家試験の可否

5. 情報の提供先・提供方法

この研究は、他施設へ提供する情報はあります。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部医学科 (電話：代表 0463-93-1121 内線：5374)

研究責任者 教育計画センター 副センター長 沖 将行
(総合診療学系総合内科学 准教授)

問い合わせ担当者 教育計画センター長／事務局 (内線：5278) 濱田 昌史
(専門診療学系耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授)